

つちおと



◆8月20日、JR気仙沼線の柳津～気仙沼間でBRTの暫定運行が開始された。当日の朝、陸前階上駅においてセレモニーが挙行され、復興庁より郡政務官が参列し、お祝いの言葉とテープカット。◆専用道は、階上～最知の2.1km区間だが年内の本格運用までに、専用道の区間拡大、最新車両の導入が予定されている。◆車両には、お馴染みのゆるキャラがペイントされており、沿道の注目を集めそうだ。

- ◆残暑お見舞い申し上げます。
- ◆みなさん、今年の夏は「スポーツ」が印象的だったと思いませんか？
- ◆今夏の甲子園は、春と同じ「大阪桐蔭(大阪) VS 光星学院(青森)」の決勝となりました。被災地に優勝旗を！と光星学院を応援された方も多かったのではないのでしょうか。惜しくも敗れましたが、春に続き堂々の準優勝、すばらしいゲームに拍手を送りたいと思います。
- ◆ロンドンオリンピックも史上最多、38個のメダル獲得に沸きました。フェンシングでは、気仙沼出身の選手が大活躍。他にも女子サッカーの「なでしこ」など、特に団体戦での「チームプレー」に感動された方が多かったのではないのでしょうか。 私事ながら、今回の五輪ほど泣かされたことはありません…
- ◆震災復興は、自治体とその土地に暮らす方々、さらに支援のボランティア・NPOの皆さんなど、多くの方々のチームプレーが重要だと思います。力を結集して復興を着実に進め、仮設住宅にお住まいのみなさんが、次回の「リオのオリンピック」を自宅で応援できるよう、気仙沼支所もがんばります。
- ◆8月20日、南三陸町の復興整備協議会が県庁で開催され、新たに防災集団移転促進事業8地区、災害公営住宅整備事業2施設について同意が得られました。支所では、事業化に向け支援を続けて参ります。
- ◆残暑厳しい毎日ですが、日暮れの早まり、虫の声、カツオやサンマの脂のノリなど、身の回りで秋の気配を感じる事が多くなってきました。季節の変わり目、くれぐれもご自愛ください。(山)



◆公益社団法人気仙沼市シルバー人材センター事務局長の梅田祐一郎さんに聞く

今回は、気仙沼市で公私にわたって復興に活躍されている公益社団法人気仙沼市シルバー人材センター事務局長の梅田祐一郎さんへのインタビューです。

—先日のみなとまつりでは、「はまらいんや」が2年ぶりに復活しました。

「はまらいんや」は、20年ほど前にみなとまつりで気軽に参加できる踊りを創作してほしいとのみなとまつり委員会からの依頼で作られた踊りです。20年間で参加する方が増え、特に中学校単位や高校単位で参加する団体が多くなりました。その中でも中学3年生や高校3年生にとっては中学校や高校の最後の思い出にしようとの思いから楽しみにしていた方もいたと思います。昨年は震災により、「はまらいんや」が中止になりましたけれども、今年は「はまらいんや」が復活することになり、一昨年に一度は引退しましたが、少しでも市民の皆さんのお力になりたいと思い、再び、当日の進行などを携わらせていただくことになりました。

—実際に携わられてどのようにお感じになりましたか？

個人的に、震災により、子供達が思い切り楽しめる場が少なくなっていたことを大変申し訳なく思っていました。当日は、世代を越えて皆が、笑顔で、生き生きと、思い切り汗をかいて踊り、全国の皆さんに頑張っている姿を見せたいという思いもあって大いに盛り上がりました。今回の「はまらいんや」は、自分たちが企画して自分たちが参加するという点で復興の、のろしというか、「震災前の普通の生活に戻る」第1歩にと強く思っていました。

—そのほかにも様々な活動をされているとお聞きしています。

昔からの活動仲間であるマギー審司さんが、震災直後から募金活動やチャリティ活動をされる中で、マギー審司さんから、被災されている皆さんがその時に本当に必要としているものをお届けしたいという話をいただきました。そして、マギー審司さんや俳優の村田雄浩さんが中心となった「M's family」が行うボウリング大会などを通じて皆さんから預かった支援金をもとに、避難所への支援物資の配布、仮設住宅に移ってから、支援物資の配布、マジックショーの開催、各復興商店街への応援などを地元の仲間と微力ながらお手伝いさせていただきます。

8月14日には、この「M's family」の支援金で製作したホヤばーやのエアートランポリンをお披露目しました。このエアートランポリンは、遊び場が少なくなった子供達に笑顔で楽しんでほしい、子供達の笑顔を見ることで自分を含めた大人も癒され、活力が生まれるとの思いから実現したものです。

—梅田さんが事務局長を務めているシルバー人材センターは通常の活動だけでなく奉仕活動もなさっているとお聞きしています。

市内各地で、小中学校や公園の草刈り、河川敷の清掃活動などの奉仕活動を数多く行っています。

(次ページにつづく)



エアートランポリンのお披露目の様子

みなとまつりの翌日には、早朝5時30分からまつりの会場周辺の清掃を奉仕活動として行いました。

また、ホヤぼーやのエアートランポリンも「M's family」からの委託を受けてシルバー人材センターで管理や運営を行いますので、どんどん活用していきたいと考えています。

シルバー人材センターは今年の4月から公益法人となりました。これまで以上に市民の皆様に愛され、気仙沼市の復興のために様々な活動を役職員、会員が一丸となって行ってきたいと思います。



奉仕活動の様子

—梅田さん御自身も被災されたとお聞きしています。今、梅田さんが身の回りのことでお考えになっていることを教えてください。

色々と考えていますが、住宅の再建については、実際にまだ目に見えにくいいため、①補助自体がまだよくわからないために不安な思いの方と、②ある程度どのような補助があるのかはわかるけれども、どれを利用すればよいかわからずに不安な方の大きく2つに分かれると思います。その点では、補助自体が複雑な部分もあるかもしれませんが、例えば、地区ごとに行政が行う事業は異なると思いますので、地区ごとの事情を反映したフローチャートを作っただけならと思います。「あなたは〇〇ですか」という問いかけに「yes」や「no」で答えると自分の選択する住宅の再建方法が分かるというようなイメージです。それが難しければ、個別に市民の話を聞いてもらい、「あなたには、住宅の再建について、この地区でこうするか、その地区でそうする選択肢があります」といった選択肢を提示していただけると、補助がよくわからない方や補助はある程度わかるけれどもどれを利用すればよいかわからない方の助けに大いなると思います。

また、説明会でも、説明する側にもこれまで工夫していただいているとは思いますが、資料がわかりにくいと感じる部分があったり、何人もの方がかわるがわる説明することで混乱してしまうことがあります。一方で、自分たちも、対話を大事にして、説明する側に文句を言って終わりではなく、建設的な意見を出して共に考えていく姿勢も必要だと思います。

—最後に、シルバー人材センターでの活動やマギー審司さんとの活動など梅田さんの公私にわたる活動について、今後のお考えを教えてください。

仕事上では高年齢者の皆さんと関わっていますし、マギー審司さんとの活動では市民の皆さんや特に子供達への関わりを大事にしてきました。これからもできる限り続けていきたいと思っています。そして今後は、さらに一歩進んで、子供達とお年寄りで何か一緒に楽しみを共有できるものはないか考えているところです。明るい子供達と元気なお年寄りはこれからの気仙沼市の復興に大切だと思いますので。

梅田祐一郎（うめだゆういちろう）さん
昭和40年生まれ。公益社団法人気仙沼市シルバー人材センターで事務局長を務めながら、プライベートでは、マギー審司さんや地元の仲間とともにイベント等で活躍中。
*気仙沼市シルバー人材センター（0226-23-6666）



*インタビュー内の写真は梅田さんから提供いただきました。

復興交付金について

復興プラン実現のために
まちづくりの各種事業を支援...

6月下旬に自治体から出された復興交付金事業計画について、8月24日に交付可能額の通知が行われました。9道県の56市町村に対して1,806億円の事業費が提示され、うち宮城県分は1,021億円、気仙沼支所管内では、気仙沼市に172億円、南三陸町に107億円が通知されました。

今回、気仙沼市、南三陸町に配分予定となった交付金で行われる主な事業は次のとおりです。

- 防災集団移転促進事業や災害公営住宅整備事業などの他に、水産加工業の被害の著しい被災自治体を支援するための水産業共同利用施設復興整備事業（民間公募型）（事業費で気仙沼市102億円、南三陸町19億円。）
- 前回に続き、市街地の再生を加速させるため、防災集団移転促進事業、都市再生区画整理事業、市街地再開発事業、津波復興拠点整備事業、漁業集落防災機能強化事業について効果促進事業

気仙沼支所では引き続き、宮城県、気仙沼市、南三陸町と連携を図りながら、次回の申請（10月中旬を予定。）に向けて交付金事業計画策定を支援して参ります。



クロスワードにチャレンジ!!!

答え「陸前階上から」①②③までの2.1キロを専用道とするBRTが8月20日に出発しました。」

タテのヒント

- 1 南三陸町の復興まちづくりを多くの方にお知らせする南三陸町復興〇〇大使が誕生しました。
- 2 銅メダルは3位、銀メダルは2位、金メダルは〇〇〇。
- 3 しりとりです。「あさ」→「さんかく〇〇」→「〇ど」→「ドリアン」
- 4 南三陸町の鳥。
- 8 温泉が近くに沸くことがあります。栗駒山など。

ヨコのヒント

- 1 家に伝わる独特の芸、他の人には真似できない独特の芸を〇〇〇〇〇。
- 5 はじかみ〇〇だ、はじかみ〇〇ぬま
- 6 ワンワン、キャンキャン、パウパウ
- 7 私もできるようになりたいです。「Hello! How are you?」
- 9 秋の味覚。今年も水揚げが始まりました。

1	2		3	4
5			6	
7	③	8		
		9	①	

【編集後記】

◆1月に宮城県に赴任してから映画を見ていなかったように思いますが、先日、ベイサイドアリーナで行われた「ふるさとがえり」の上映会にお邪魔させていただきました。都合により意見交換には参加できませんでしたが、「ふるさと」を考えることのできる1日となりました。



前号のクロスワードの回答

答え「大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトとなる復興道路」

『さんりくど』

タテのヒント

- 1 龍舞崎がすぐそこに見えます。南上地区の〇〇〇〇〇。
- 2 宮城の牡蠣養殖の祖は「内海 庄〇〇〇」と言われています(人名です。)
- 3 「つちおと」のお〇〇あわせは気仙沼支所まで。
- 4 目的地に着いてすぐに引き返すこと。「とんぼか〇〇」
- 7 懐いでいぶして作ります。「〇〇〇い」
- 9 くだりはらくらく、のぼりはつらい。

ヨコのヒント

- 1 歌津地区で営業中！〇〇〇〇〇復興商店街
- 5 英語を日本語に訳すときは英和辞典、日本語を英語に訳すときは〇〇辞典。
- 6 さつま、男爵、コンニャク
- 8 志津川地区で営業中！南三陸〇〇〇〇商店街
- 10 水風、金星、地球、〇〇、木星...

1	イ	2	サ	3	ト	4	マ	5	エ
5	フ	エ	イ						リ
6	イ	モ							
8	サ	ン	2	サ	ン				
9	キ			10	カ				セ

「つちおと」がホームページから御覧いただけるようになりました！
URLは、

<http://www.reconstruction.go.jp/topics/2012/08/001177.html>

または、①復興庁ホームページ→②宮城復興局→③気仙沼支所だより「つちおと」にお進みください。



「つちおと」発行元（お問い合わせ先）

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所
電話 0226-23-5301
FAX 0226-23-5310

復興庁ホームページ

<http://www.reconstruction.go.jp/>